

# のエコタウンを目指し、環境づくりに取り組んできました

**2014** 設立10周年記念講演会

**2015**

**2016**

**2017**

**2018** ラムサール条約湿地登録(葛西海浜公園)

**2018** 新キャラクター誕生  
エコちゃんとしずくちゃん

**2018** 中期計画第三期策定

**2019** グッドガバナンス認証取得

**2019** 認定NPO法人取得

**2020** フードドライブ常設回収スタート

**2020** 中期計画第四期策定

**2021**

**2022**

**2023**

**2024** 設立20周年記念講演会

**2024** 20周年 中期計画第四期策定

**2024** 葛西市ソーラーシェアリングバス見学会

# 20 YEARS of HISTORY

## えどがわエコセンター設立20周年記念 森田正光氏 講演会 温暖化と生態系 ～共存の道を探る～



令和6年11月9日(土) 気象予報士の森田正光氏を講師に迎え、えどがわエコセンター設立20周年記念 森田正光氏講演会 温暖化と生態系～共存の道を探る～を開催しました。

気象の話をはじめ、サブタイトルにもある温暖化と生態系についても、わかりやすくお話を聞かせていただきました。また、アシスタントで気象予報士の佐藤可奈子氏と掛け合いをしながらの進行もクイズなどを交え、楽しませていただきました。



参加者の皆さんからは好評で、「気象の知識が少なくてもわかりやすかった」「説明がわかりやすく、自分ができる環境対策をしようと思った」「気象予報士受験の励みになった」「また森田さんの講演を聞きたいと思った」などのご感想をいただきました。



### 第7回 エコアクション講座 船上観察会

ぜひ、一緒に!

～屋形船でラムサール条約湿地を見に行こう～



**日時** 令和7年2月8日(土) 10:30～13:30  
**会場** 葛西沖周辺  
**定員** 50名(小学生は保護者同伴)  
**内容** ラムサール条約湿地である葛西沖(東なぎさ、三枚洲)や水鳥を屋形船から観察します。また、船内ではラムサール条約の解説を聞き、昼食には江戸前料理を食べ、楽しみながらラムサール条約について学びます。  
**申込** 令和7年1月16日(木) 10時より電話でお申し込みください。(詳細はえどがわエコセンターホームページをご覧ください)

### えどがわエコセンター 公式SNS LINE友だち、Xフォロワー募集中

イベントや講演会などの情報を配信しています!!



認定NPO法人 えどがわエコセンター

親子向けイベント開催!

10月5日(土)に「葛西海浜公園 魅力発見・探検ツアー」を開催! 鳥類や産生生物(トビハゼやカニなど)の観察や、葛西海浜公園の魅力の解説など内蔵盛りだくさん! なんと参加者には「ダイヤと花の大観覧車」のチケットをプレゼント! 是非お申し込みください!

日時: 10月5日(土) 10時～12時  
 場所: 葛西海浜公園・葛西臨海公園  
 対象: 小学生とその保護者  
 定員: 30名(申込順)  
 申込: 9月17日(火) 10時より電話で  
 電話: 03-5659-1651  
 HP: <https://edogawa-ecocenter.jp/event/detail/1211/>



「友だち追加」から上の二次元コードを読み取るか、上記IDで検索してください。

**寄付のお願い**

皆さまからの寄付は持続可能な地域社会づくりに貢献する取り組みに活用いたします。認定NPOへの寄付は税制優遇の対象です。ご希望の方には証明書を送付します。

認定NPO法人 共育・協働の環境づくり

編集・発行 **えどがわエコセンター**

住所: 〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階  
 TEL: 03-5659-1651 FAX: 03-5659-1677  
 E-mail: edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp  
 URL: <https://edogawa-ecocenter.jp/>  
 Facebook: <https://www.facebook.com/edogawa.ecocenter>  
 開館時間: 9:00～17:30 定休日: 日曜・祝日

※機種によっては読み取りづらい場合があります

再生紙を使用しています

# エコちゃんねる

えどがわエコセンター情報紙 vol.64

January 2025

エコちゃんねる=えどがわエコセンターのイメージキャラクター・エコちゃん+Channel (情報を送る) 2004年7月創刊

# 20th Anniversary



設立20周年記念特別号

## えどがわエコセンターは20年間、「共育・協働」で日本一

江戸川区長期計画「えどがわ新世紀デザイン」によって、区民や事業者、行政が連携し協働するという新しいパートナーシップが求められ、2004年4月にえどがわエコセンターは誕生しました。



# EDOGAWA ECO CENTER

# 20周年を迎えた えどがわエコセンターへ



岡島 成行  
(えどがわエコセンター元理事長)

## これからも皆さんの力を合わせて

えどがわエコセンターの設立20周年、おめでとうございます。

私は平成16年4月に理事長になり、長い間勤めさせていただきましたが、あとを継いだ皆様が今日まで着実に環境保全の活動を続けられたことに敬意を表わします。

設立当初から、えどがわエコセンターは様々な市民活動の集まりを目指していました。よその区にある同じような活動とは若干異なり、環境に熱心なNPOの方々中心の団体ではなく、自治会、商店会、商工会などの方々もお招きし、市民を挙げての活動団体を作り上げました。そして今日まで、地域の市民活動にふさわしく、地道な活動を続けています。

区役所の広場でマグロの解体ショーをしたり、費用がかかるISO14000の代わりに「えどがわエコカンパニー制度」を作り、電気ガス水道代を節約した会社にエコカンパニー認定をするなど区民が参加しやすいような活動に力を入れています。

20周年を迎えた後、これからの20年に向けて、改めて多様な市民の集まりの活動を推進していただけますよう期待しています。



斎藤 猛  
(江戸川区長)

## 区民ひとりひとりが自分事としてとらえる

えどがわエコセンターは、区民や事業者、行政が連携・協働する新しいパートナーシップの下、日本一のエコタウンを目指し、先駆的な取り組みとして2004年にスタートし、20年にわたり会員の皆様により、様々な環境課題に取り組んでこられました。ご尽力いただいた皆様に深く感謝いたします。

昨年はCOP29が開催され、日本を含め世界各国で地球温暖化に対して様々な取り組みが行われています。しかし地球温暖化による環境の変化は、ますます大きくなっています。とりわけ気候や海洋への影響は大きく、集中豪雨や巨大台風の襲来などにより各地に多大な被害をもたらしています。

私たちは、これまで以上に環境問題、更には地球温暖化への対策に取り組まなければなりません。そのためには子どもから大人まで、区民ひとりひとりが自分事と捉え、行動していただくことが必要です。幸いえどがわエコセンター会員の皆様には、区民にとって身近な存在として活動されてきた実績があります。区民が環境問題に関心を持って実践できるように、皆様には引き続き区民の先頭に立って、取り組んでいただくようお願いいたします。

今後とも、えどがわエコセンターのより一層の発展と活動されている会員の皆さまのご活躍をお祈りしております。



多田 正見  
(江戸川前区長)

## 複雑化する環境問題を解決するために

えどがわエコセンター設立20周年おめでとうございます。

21世紀に入り、様々な環境問題、そしてそれらに対応するため地域からの新たな取り組みの必要性を背景に設立しました。エコセンターが20年に渡り存在感を示し続けてきたことに、発足に関わった一人として感慨深いものがあります。

過去、江戸川区は葛西沖のゴミ不法投棄を始めとして様々な環境問題を地域の皆さんと力を合わせて解決してきました。しかし地球温暖化による異常気象のように環境問題は複雑化し高度化の一途をたどっています。地球環境を守り地域環境を良くするには、一人ひとりが環境にやさしいライフスタイルに転換していく必要があります。

エコセンターは、「環境問題を、熱心な一部の人の特別な活動ではなく、地域の様々な立場の皆様が参加し区民あげでの運動として定着させ、日本一のエコタウンを目指す。」という考えを実践する場としてスタートしました。この考えのもと脱炭素、教育、環境保全、循環型社会など地域の皆さんをはじめとする様々なパートナーシップにより取り組んでこられました。その役割の重要性は増すばかりです。

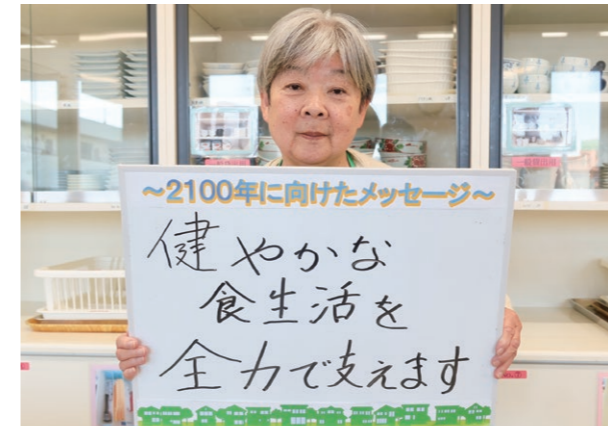
えどがわエコセンターには、今後も様々なパートナーシップのもと多くの皆様のご協力をいただきながら地球温暖化や様々な環境問題に取り組んでいかれることを願っています。

# 活動団体のみなさんからの

## いきいき楽校

代表 倉内 皓子 さん

買い物から料理、片付けまで環境に配慮した料理方法の普及を進めています。



## イノシシ倶楽部

楽しくわかりやすく環境を学んでもらうため、体験型のプログラムを提供しています。



## 江戸川区生ごみ堆肥化実践クラブ

堆肥づくりの方法や堆肥を利用した野菜づくりの楽しさを伝えています。



## 江戸川区ムジナモ保存会

江田 正孝 さん

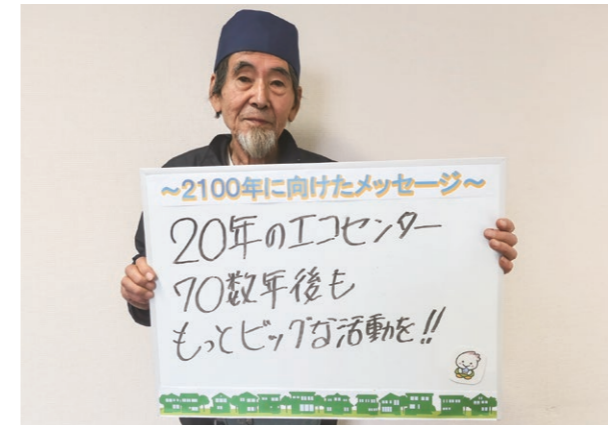
江戸川区小岩で発見されたムジナモ（絶滅種）の保全・育成・PR活動を行っています。



## 江戸ものづくりサロン

代表 島田 久市 さん

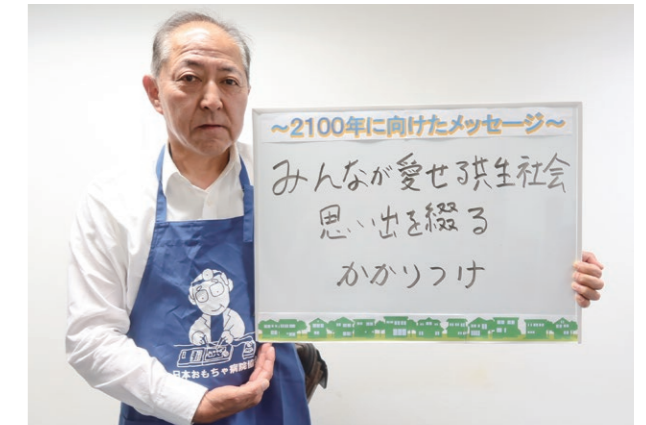
古布を活用した布ぞうり作りや稲などを材料とした飾りづくりを実施しています。



## おもちゃの病院

代表 牧 勝彦 さん

壊れたおもちゃの修理を行い、捨てずに再利用してもらう活動をしています。

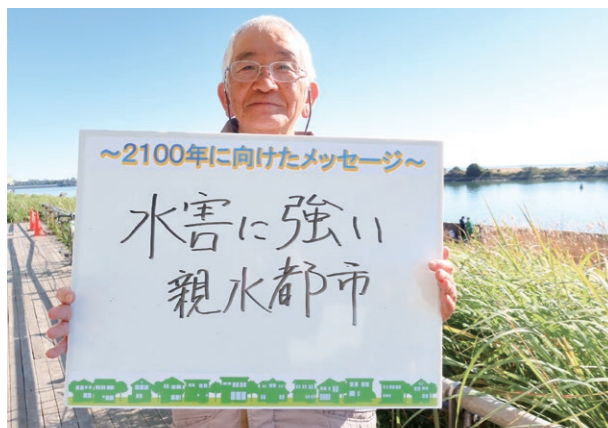


# <2100年に向けたメッセージ> — これからも、ともに進んでいきましょう！



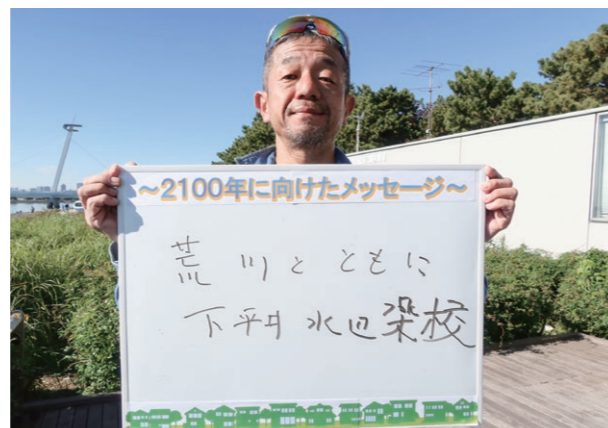
## 葛西東渚・鳥類園友の会 植草 秀夫 さん

葛西臨海公園で自然観察会や水質調査、間伐材を活用したクラフト作りなどを行っています。



## 下平井水辺の楽校 高山 亮 さん

荒川をフィールドに自然体験や親子で水辺に親しむ催しを行っています。



## 楽農みんなの家

古布を使った布ぞうり作りや生ごみ堆肥作りを地域に広める活動を進めています。



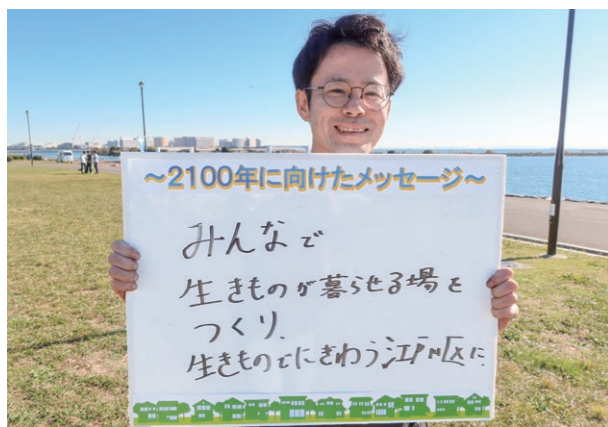
## わたっ子の会 代表 安田 宗光 さん

綿の打ち直しをし再利用することを、座布団作りなどを通じて楽しみながら伝えています。



## 生態教育センター 大原 庄史 さん

夜の生きもの観察会などを実施し、生きものの生態系に興味を持ってもらう取り組みを行っています。



## 中土手を自然に戻す市民の会 代表 佐藤 正兵 さん

荒川の自然観察や自然遊びを通じて、自然の大好きな子どもが育つことを応援しています。



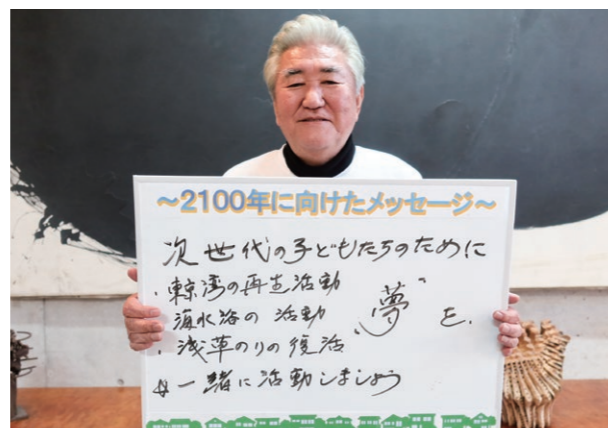
## ハーブガーデン・ラベンダー 青山 やす子 さん

地中式コンポストや堆肥を活用しハーブを育て、循環型ガーデニングを実践しています。



## ふるさと東京を考える実行委員会 理事長 関口 雄三 さん

葛西海浜公園において、子どもたちが裸足で遊べる浜をつくるため清掃活動などを行っています。



## えどがわエコセンターの活動紹介

### 脱炭素社会づくり

みどりのカーテン事業をはじめ、楽しみながら省エネや自然エネルギーについて学ぶ講習会を実施し、CO<sub>2</sub>を排出しない脱炭素社会づくりを進めています。



### 循環型社会づくり

3R (リデュース、リユース、リサイクル) の取り組みを体験する講座などを開催し、循環型社会づくりを進めています。またフードドライブ常設回収も実施しています。



### 自然環境保全

東なぎさクリーン作戦など、豊かな自然を引き継いでいくため、清掃活動や自然観察会を行い、自然環境や生物多様性の保全に取り組んでいます。



### 環境教育・人材育成

エコアクション講座や出前授業、子ども放課後環境教育など、子どもから大人まで楽しみながら環境活動を実践するきっかけの場を提供しています。

